



黒潮国体

あと 夏季大会まで九十六日
秋季大会まで百四十五日(六月一日から)

僕たちもがんばります

黒潮国体は、スポーツの祭典。百万県民みんなの人情と英知とエネルギーによる一大イベントです。

沖繩から北海道から、そしてブラジルから、たくさんの人びとがやって来ます。それをむかえて和歌山県民は、大会を運営し、競技に出場し、民泊を提供し、街々を親切と美で飾ります。なかでも開会式をいろうどる一万五千人の集団演技は、和歌山県の歴史と自然美とお国がらを紹介する大会の花です。

幼稚園児二千二百人は、子供たちだけの創造の遊び「みんな元気」を演じます。

小学生七千三百人は、鼓笛、小学第一、小学第二にわかれて「みかんのふるさと」、「南海のこども」、「捕鯨まつり」。

中学生二千三百人は、若人の美と力の構成によって、「くろしおの流れ」を披露します。あすの和歌山をになう若者たち、高校生千六百人は、「われら若人」。婦人千八百人は、「くろしお」にはぐくまれた、歴史と文化の国和歌山を、古今の民謡を中心として紹介します。いま、この一万五千人の人々は、晴れの舞台をめざしてがんばっています。



早くこい黒潮国体

日方小 六年 土屋友香
国体を、わたし達の和歌山でする事に決まっています。練習をするように決まっています。

わたしはベルリラをたたく予定です。学校では、クラブの時間も練習しています。五年生の時は、紀三井寺の競技場へ行って暑いのに一生けんめい練習した事もありました。

お弁当を持って行った時などもあって、よその学校のみなさんともいっしょにでき、まるで遠足に行った時のように、楽しかったこともありました。

わたしは、ベルリラだけで練習するよりもみんなといっしょに合奏の方が楽しく好きです。これからも一生けんめいがんばろうと思っています。早く秋がくるといいなあと思います。

出場めざして

大東小 六年 髭白多寿

わたしは、今まで「国体」ということを聞いても、どこか遠いよその国で開かれる事のように感じていました。でも、今度、和歌山で開かれると知った時、とても身近なものに感じられました。わたしたちが、開会式の時、鼓笛隊として出場する事も身近に感じられるひとつの理由だと思います。国体に出るために選ばれるか、選手の人たちは、毎日あせを流して、一生けん命がんばっているでしょう。

また、選手でない人たちも、何かの形で協力して、国体を盛り上げるためにがんばっていることと思います。

国体を成功させるために

松江小 六年 太田美香

黒潮国体、それは、私達にとって、大きな目標だ。国体の成功は、私達だけでなく、和歌山県民全体が期待していることだ。

だから、私達は、みんなの力で成功させ、その喜びを、直接味わって見たいと思う。だからこれからも、もっともっと練習を重ねていきたい。

この前の国体一年前の発表会で出演した時にお客さん達は、大きな手をしてくださった。その手は、うれしいことだった。国体が成功すれば、やればできるというファイトもつかめる。当日は、せいっぱいがんばりたい。



友の民の

こんにちは

変革の七十年代は予想以上にはげしい潮流となつてその姿を現わしてきた。社会、経済、政治の各面はもとより個人生活の隅々にいたるまで、あらゆる面でもの形が変わり、価値観が変わり、考え方が変化してきている。これを一言で「時代の流れ」と言っているが、まったく安閑としておれない現状であり頭脳が休まる暇もない思いがする。

このことは私自身の姿勢であることはいまでもないが、職員がすべてが県民との人間的な触れ合いのなかで、県民がなにを考へ、なにを求めているかを、新しい感覚で先取りし時代の要求に対応していくことの大切さを訴えたわけである。

きびしい変貌の時代に生きるわれわれには、はや硬直した感覚は通用しない。県民の生活実感と触れ合わない役所仕事はあつてはならないのである。

これはひいては県民各層の問題に通じるものである。新しい感覚による、的確な判断に立ち、新しいわれわれの時代を切り開いていこうではないか、と呼びかけるものである。

和歌山県知事 大橋正雄

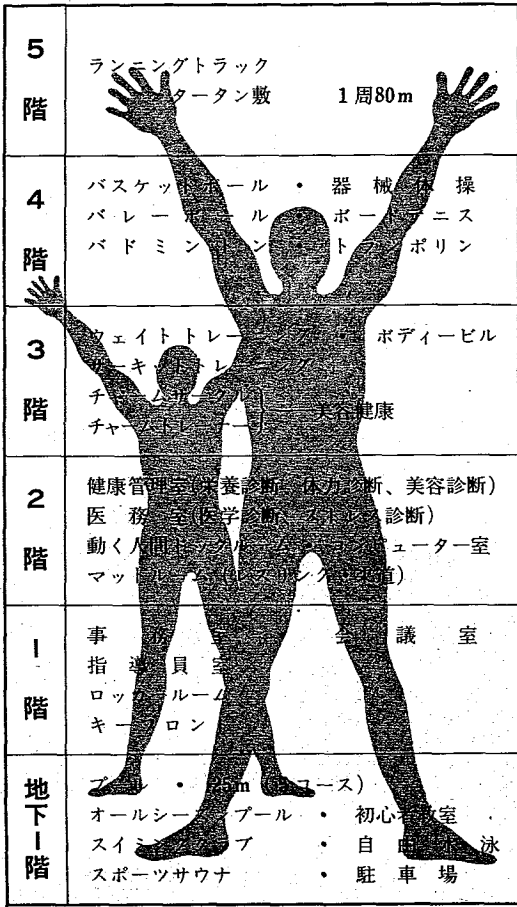
県民みんなの健康に こんな計画をすすめています

健康は、私たちの宝です。
健康は、たくましい未来の創造と建設のエネルギーです。
「健康で、不安のない、うるおいのある県民生活づくり」の願いをこめて、第二期大橋県政はスタートしました。そしてかかげた新しい施策の中の一つが、まず、くらしに直結した健康づくり、しあわせづくりと真剣に取り組むことです。

国体がのこす 体力づくりの殿堂

健康体力開発センター

健康体力開発センターのしくみ(構想)



ことは黒潮国体の年。この国体を記念して「健康体力開発センター」を建設することになりました。
構想では、コンピュータを取り入れ、各種診断からスポーツトレーニングまでできる機能をそなえ、幼児からお年寄りにいたるまで、県民すべての人に気軽に利用していただくというものです。
では、その機能の概略を紹介してみよう。
まず、あなたは健康診断室で栄養、体力、美容診断を受けます。医務室では医学診断、ス

すこやかに・たくましく

黒潮の子運動



健康なお母さんから生まれます

黒潮のような、じょうぶでたくましい子を生み、育てる。「黒潮の子」運動を強力に推進することになりました。
これまでも、「不幸な子供を生まない運動」として、母子保健対策を実施してきましたがこの事業をいっそう充実強化するとともに、関係機関・関係団体はもろろ地域の方々から母子保健の重要性を認識していただき、一人でも不幸な子供の生まれない、しあわせな家庭、社会をつくっていきましょうというのねらいです。
現在、和歌山県では、年間約

死亡があり、計千七百余の幼な生命が毎年失われております。また、未熟児や身心障害児など疾病、異常児の出産はだいたい千二百人と推定されています。この約三千人の不幸な子供たちの生命を救い、さらに、次代の和歌山県をなすじょうぶな子を生み、育てるために、やがて母親となる婚前の女性から妊産婦、乳幼児にいたるまでの一貫した母子保健管理を行わなければなりません。
とくに、妊産婦、乳幼児の健康診断、心臓疾患など育成医療給付の拡大、婚前から幼児まで

健康なお母さんから生まれます

の高揚をはかるため、婚前学級母親教室などを数多く開くことも必要です。
母子保健制度を普及していただく母子保健推進員さんに一人でも多くなっていたらいいです。
母子衛生の地域活動、環境改善のためのお母さんの語らいの場「母子愛育会」活動を活性化していただくことも大切です。
地道な活動ですが、県ではとりあえず、「黒潮の子運動」の一環として、まず、「じょうぶなよい子は、健康なお母さんから生まれる」ことをPRしそれに伴った事業を積極的に進めて

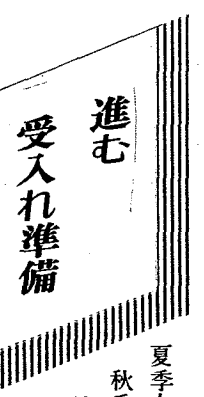


国体とは

スポーツは、人間だけが持つ文化である。力のかぎり走り、跳び、泳ぐ。競技者は、一秒を縮め、一歩を伸ばすことに全精力を傾ける。
そこから不屈の闘志が生まれる。見る者は、それに感動し、明日への勇気が与えられる。
昭和二十一年十一月一日、極度に混乱していた日本。その国民に今日を生きぬく勇氣と明日への希望を与えるために開かれた国民体育大会。

黒潮国体は

国体の趣旨に基づき、百万県民の英知と和をもって、堅実で簡素ななかにも深みのある国体を紀州の大地にくりひろげ、これを契機に、未来を開く県民つくりと、豊かな郷土つくりをめざす和歌山県の新しい歴史の一ページをひらきます。



夏季大会の主会場となる秋葉山県民プール、秋季大会の主会場となる紀三井寺運動公園をはじめ、県下十八市町村の全競技会場では、全国からの選手、観客を迎える準備と懸命にとり組んでいます。

国体食

選手、監督の方々には、一般の人が必要とするカロリーの約一倍にあたる四千四百カロリーをもった国体食を、提供することになっています。また、変化をもたせるため郷土料理を含め、朝食、昼の弁当、夕食を一組として、六組の標準献立を指定しています。
会場地市町村で開かれた国体食指導員講習会では、この十八種類の献立を作り、試食会もおこないましたが、味、量とも大変好評でした。

大会運営

黒潮国体をスムーズに運営するためには、大会期間中延べ一万四千人の大会補助員、協力者の方々の、ご協力が必要になってまいります。
県外からおとされる人々と、一番初めに会い、また、一番多く接するのは、この補助員協力者の方々です。和歌山に良い印象をもつて、「和歌山はよかった」と言ってもらえるために、補助員、協力者の方々の責任は重大です。

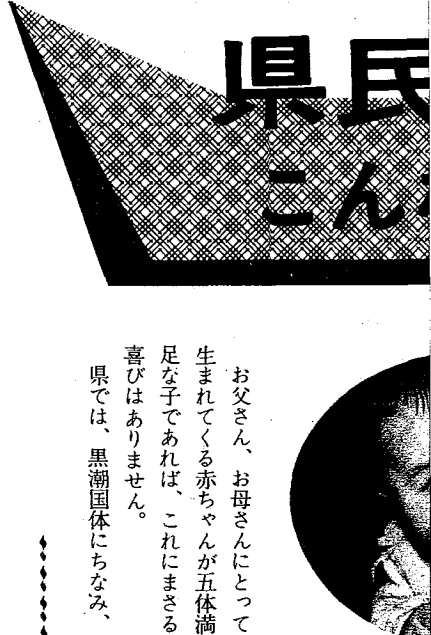
親切運動

「親切輸送で黒潮国体を成功させよう」を合言葉に、タクシー運転手の方々には、お客さんを安全・正確、そして快適に目的地まで送り、真心こめた応接で、和歌山のよさをますます印象づけようという運動を進めています。



国体食講習会もすすむ

県民の友



和歌山市に看護婦団地

既婚者対象に24戸

深刻な看護婦さん不足に役立てようと、県では、看護婦団地建設の計画をたてています。全国でもはじめてのこのころみで、看護婦さんの離職防止と遠隔地からの求人対策として、既婚看護婦さんを対象に建設するものです。

和歌山市内(未定)に建設を予定しており、鉄筋一階建て、三DK。今年度はとりあえず二十四戸を計画しておりますが、もし、その効果が大きく、好評であれば年次計画でふやしていくことも考えています。

この事業をいっそう充実強化するとともに、関係機関・関係団体はもちろん地域の方々に母子保健の重要性を認識していただき、一人でも不幸な子供の生まれない、しあわせな家庭、社会をつくってほしいというのがねらいです。

現在、和歌山県では、年間約千四百の死産と三百前後の乳児

山村へ「動く診療所」

大型巡回診療車 秋ごろに

山村へのお医者さん招へいがますます困難になっている昨今です。お医者さんにかわるもの

一隅を照らす人びとをたたえて

徳行者・県政功労者を表彰



写真上・表彰を受けられたみなさん
写真下・大橋知事から祝福をうける徳行者の小泉むらさん

憲法記念日の五月三日、徳行者・県政功労者の知事表彰が行なわれました。

ことし表彰を受けたのは、徳行者三人、県政功労者八十二人と五団体。

徳行者の小泉むらさん(海南市)は、こつこつ貯めた貯金を中学校前の信号機設置や教材費用にと寄付。井上オスエさん

(橋本市)は、隣りにすむ身寄りのない八十二歳のおばあさんの話し相手となり、病気のときは二度の食事を自分で運ぶなど、ひたむきな愛情をそそがれ、〇織田誠康さん(桃山町)は、私財を投じて町内初の保育所を開設されるなど社会奉仕に献身されました。

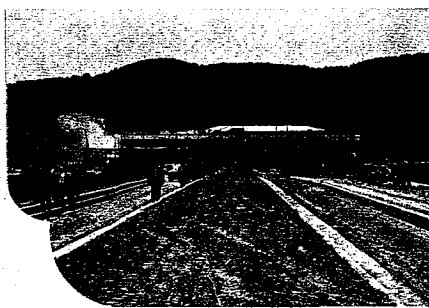
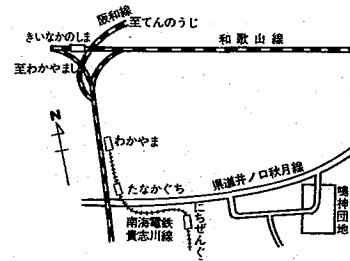
また、小児マヒを克服し、独学で電気技術を習得、逆境を乗り越え自立派に自立更生された山下二郎さん(下津町)〇老人クラブ結成や指導者として活躍されている山本喜平さん(和歌山

市、川久保保三さん(海南市)〇人命救助の大家啓延さん(大成高一年)、石井勝義さん(長谷毛原中二年)など、いずれも社会の一隅にあつて地道な努力と活動を続けてこられた方々ばかりです。

これから
がんばってください
よい少年16人に知事表彰

学校、地域、社会、あるいは両親を助けて、立派な行ないをつんでいる青少年十六人が、五月十三日、県庁で、大橋知事から「これからはがんばってください」と表彰を受けました。

西谷久美子(那智勝浦町) 豊川力(橋本市) 大鏡正子(高野町) 脇田守夫(打田町) 林洋子(桃山町) 吉田一也(和歌山市) 栗原ひろ代(和歌山市) 橋本隆男(海南市) 山下敦子(下津町) 大浦広喜(湯浅町) 山口成美(大川町) 寺田伸生(御坊市) 田岡香(竜神村) 有馬康弘(田辺市) 中社幸子(田辺市) 谷口弘雄(熊野川町) (敬称略)



史跡公園「紀伊風土記の丘」

いよいよ完成

史跡公園「紀伊風土記の丘」がいよいよ七月開園のはこびになりました。

青々と緑にふつまれた、おいしい空気のはらばらしいところで、文化財の学習、研究に、そして行楽にぜひ、おこしく下さい。

古民家のある園内の一角、および建設中の松下記念資料館と正面入口道路

代の和歌山県にならうようぶな子を生ま、育てるために、やがて母親となる婚前の女性から妊娠婦、乳幼児にいたるまでの一貫した母子保健管理を行なわなければなりません。

とくに、妊娠婦、乳幼児の健康診査、心臓疾患など育成医療給付の拡大、婚前から幼児までの正しい知識の普及、母性意識

のためのお母さんの語らいの場、母子愛育活動を活発にしたいことも大切ですが、県では、地道な活動ですが、県ではと

は、心電計、眼底カメラ、遠心分離器(肝機能検査)など、適格な診断をくだせるよう検査機能をそなえています。

先月末に業者に発注、秋には活動を始める予定です。

県衛生部の方針では、従来通り県医師会、歯科医師会、県立医大などをお願いする巡回診療とあわせて、この大型巡回診療車を山村の希望地域へ集中的に運行して、健康診断とともに、ある程度の治療も行なうことにしています。

輸送・交通

秋大会開会式当日の、選手団や式典関係者、一般観客の輸送は、次のような方法が考えられています。

選手団、式典関係者の輸送については、約四百台のバスが必要になります。県内のバスに加えて大阪、奈良からも借上げて、必要台数の確保に全力をあたっています。また、競技場に通ずる毛見街道には、かなりの車が集中すると思われるので、先日廃止になった南海軌道線の軌道敷を、選手、大会関係者の専用輸送路として、使用する計画を進めています。

一般観客の輸送については、南海電鉄にバスの増車、増便をお願いし、競技場の近くにバスターミナルを設け、和歌山市内、海南市内とピストン輸送する予定です。国鉄には、列車増結、臨時ダイヤをお願いし、一般の足の確保につとめています。

自家用車で来られる人のためには、一般観客用として、紀三井寺駐車場、関電駐車場、黒江駐車場を準備中です。しかし、会場周辺は駐車禁止となり、混雑も予想されます。一般の方は、バス、列車をご利用の方が便利になります。

宿泊

全国の選手、役員などの宿泊については、現在、第二次仮配宿計画に基づいて、宿舎の確保、各地域への宿泊者の割当てなどにあつていきます。宿泊人員については、大会直前まで変動があると予想されるので、受け入れ体制づくりに苦心しています。

宿泊推定人員(4月30日調べ)

●夏季大会(9月5日当日分)

会場地	競技	宿泊人員
和歌山市	水泳	1,968
	漕艇	1,002
	ヨット	608
	役員他	2,135
計		5,713

●秋季大会(10月24日当日分)

会場地	競技	宿泊人員
和歌山市	陸上	1,632
	体操	925
	バスケットボール	1,355
	自転車	550
	相撲	572
	馬術	261
	柔道	579
	ラグビーフットボール	736
	高校野球(硬式)	243
	ソフトボール	700
海南市	ライフル射撃	302
	高野球(軟式)	189
	ホッケー	351
	ボクシング	376
御坊市	バレーボール	1,353
	軟式野球	675

田辺市	弓道	405
新宮市	蹴球	1,020
下津町	フェンシング	304
打田町	ハンドボール	995
粉河町	レスリング	716
かつらぎ町	軟式庭球	793
高野町	剣道	545
湯浅町	バドミントン	380
白浜町	卓球	575
日置川町	庭球	338
串本町	ウエディング	394
役員他		9,807
計		27,071

親切運動

「親切輸送で黒潮団体を成功させよう」を合言葉に、タクシー運転手の方々へ、お客さんを安全・正確、そして快適に目的地まで送り、真心こめた応援で、和歌山のよさをまず印象づけようという運動を進めています。

国体に示す紀州の美と心

伊都郡高野町 阿瀬正三
親切が対話を生んで友をよぶ
和歌山市金竜寺町 浜田保治
親切はババからママから
ボクから
新宮市秋葉町 玉置ひさえ
親切は「どうぞ」「どうも」の笑顔から
和歌山市岩橋 近藤増夫
紀州路をつつもう笑顔と親切で
和歌山市岡山町 笠田義春
「親切標語」入選作(敬称略)

国体ムードいっぱいの和商工業

県民生活

お問合わせ、県政相談は ●和歌山県庁＝和歌山市小松原通り1の1 ☎0734(23)6111 ●もよりの県事務所

青少年

勤労青年大学

県内講座に参加しよう
海外派遣のチャンスあり
対象 青年団体の指導者
をめぐり若者
会場 県職員研究所(和歌山市和歌浦一三〇一)
期間 七月五日～二十四日
受講手続き・お問い合わせは
六月十八日までに、各市町村教育委員会事務局へ。

シンナー遊びは

お父さん、お母さん、「うちの子に誤って…」の安心は禁物
県議会だより

新しい県議会の発足

四月三十日、新議員の任期開始とともに、新しい県議会が発足しました。
まず、統一地方選で改選された新議員の顔合わせをかね五月七日に議員初総会が開かれました。この日を中心として、議会活動の母体となる五つの会派が結成されましたが総会では、それぞれの会派から選出された十五人の世話人をもって、議会の構成や臨

福祉

新婚、老人部屋の新築

資金をお貸しします
―農山漁家に百万円まで―
「明るい生活づくり資金」として、ことしから発足しました。借り入れ資格 ①農山漁業後継者で、もっぱらその業に従事している、おおむね三十歳未満の若夫婦 ②同じく、六十五歳以上のお年寄り。
貸し付け対象 住宅の新築資金(貸し付け率事業費の八十%)
貸し付け限度額 百万円
償還期間 十年(うち三年据え置き)。
利率 五年間は年五分、残り五年間は年八分。
申し込み・問い合わせは、県内各農協、漁協へ。

ママさん会館に冷暖房

会議室、読書室も新設
快適な研修、憩いの場にして

です。もう一度、子供の行動に注意してください。
また、塗料店や文房具店でもシンナーを買いに来たからといって無制限に売られるようなことをせず、年齢や目的などをよくたしかめたうえで売るようお願いいたします。

消費生活センターだより

☎(0734) 33-1551

“消費生活相談のなかから”

【質問】アイスクリームには種類が多くあって迷うのですが、選ぶときのポイントは?

【お答え】アイスクリームは、食品衛生法によって規制され、表示を義務づけられています。日本アイスクリーム協会では規約によって、その規格を次のように定めています。

- アイスクリーム 乳脂肪分8%以上
全固型分32%以上を含むもの
 - アイスマイルク 乳脂肪分3%以上
全固型分28%以上を含むもの
 - ラクトアイス 脂肪分3%以上
乳固型分3%以上
全固型分28%以上を含むもの
 - アイス 上記三種以外の凍結した食品
- (注) 固型分とは、でんぷん、のりなど水分以外のものをいふ。

“6月の木曜教室”

- どなたでも自由に受講できます。(毎週木曜日午後1時から)
- 6月10日 望ましい衣生活
- 6月17日 食中毒の防ぎ方
- 6月24日 食費のじょうずなやりくり

文化ニューズ

県民文化会館(大ホール) ☎(0734) 36-1331

- 6月6日 和歌山洋舞公演 13時 無料
- 6月10日 労演「女殺油地獄」 18時15分 800円
- 6月12日 和混合合唱団発表会 18時30分 200円
- 6月13日 陸パレエ発表会 13時 無料
- 6月14日 民音「青江三奈魅力のすべて」 14時 19時 会員制 950円
- 6月17日 労音「アゲモ」 6時30分 1,700円

近代美術館 ☎(0734) 36-1331

- 6月17日～21日 春の学校美術展
- 6月19日～21日 盆栽展
- 6月24日～27日 オークレイ展(児童画 その他)
- 6月24日～28日 有人クラブ展(写真)
- 6月24日～28日 春泥会展(日本画)
- 6月24日～28日 和大絵画部三回生展

博物館 ☎(0734) 23-2467

(常設) 和歌山の文化財
入館料 一般50円 学生30円

電波で結ぶ茶の間と県政

- テレビ「紀州アルバム」「くろしおのくに」
- 四国テレビ 6月6日・13日 7:45～8:00
- 毎日テレビ 6月25日 7:15～7:30
- ラジオ「広報アワー」「県政の動きとお知らせ」
- 和歌山放送(日曜日を除く毎日)12:30～12:35
- 県政映画「県政トピックス」
- 県内常設映画館で上映

中小企業・働く人に

中小企業者に事業設備をお貸しします
県中小企業設備公社が発足
中小企業者に事業に必要な設備をお貸しし、事業の近代化をはかっています。県中小企業設備公社が発足しました。

中小企業設備近代化資金制度
の場合同様、半額以上の自己資金が必要ですが、この公社を利用すると、そうした資金の裏付けもいらず、設備も専門的な知識技術をもって選定されているため、小規模企業者にとっては、設備の近代化に好適な制度です。制度のあらましなど詳しいことは、

労働者信用基金協会を
ご利用ください
県や労働者団体が中心になって、未組織労働者の生活の安定向上をはかっています。県労働者信用基金協会と、県労働者互助会というのをつくっています。互助会に加入し、協会が信用を保証されると、労働金庫から二十万円以内の生活資金(無担保貸付、一百万円以内の住宅資金を借りられます。詳しいことはもよりの労働金庫営業所へ。

献血

輸血費用の援助

県赤十字血液センターに献血されますと、その本人、または、三親等以内の親族の方々が輸血を受けた場合、それに要した自己負担額の援助が受けられます。今後、該当される方は献血手帳と援助の給付申請書(支部に有)を日本赤十字社和歌山支部長(和歌山市真砂町一、☎0734(23)2774)へ提出してください。なお、くわしくは同所へ。

募集・お願い

新県民運動推進
キャラバン隊に
参加してください
七月二日から、県内全市町村を訪問する予定です。パレードで花苗や竹ボウキ、チリトリなどを配ったり、県警音楽隊の演奏会、地元芸能、県民の夕べなど楽しい行事が盛りだくさんです。

紀伊山脈

▼広報モニターを百二十二人の方に委嘱しました。和歌山市の方で十人、他市で四人づつ各町村ごとに二人づつ。▼県民の方々に送っています。それで身体障害者連盟の二人の方にもモニターになっていただきました。▼県政と、お茶の間をつなぐのが広報です。その広報の効果、役割が十分かどうかを採点し、あわせて県政への意見や感想をどういふか書いていただく。広報モニターのみならず、どうかよろしく。▼国体色ゆたかな行事が県下あちこちで開かれています。黒潮国体に県民の心がよいよ高まっています。さあ、夏季大会まであと九十日です。

国体花づくりのメモ

六月
梅雨前から花だんやプランターへの定植が始まります。苗の大きさはサルビアで草丈十センチ、マリーゴールドは本葉五～八枚くらいが適当です。花だんには、早目にたい肥や腐葉土などの有機質、肥料を施して深くたがやしておきます。一平方メートルあたり一袋、消石灰百グラム、肥料は普通化成で六十～百五十グラム、サルビアは多く、マリーゴールドは少なくします。

二協力ください
総務府統計局では、七月一日現在で、国民の就業状態を明らかにするための調査を行ないます。この調査は、全国で約二千万の調査地域を選び、六月二十日ころから調査員がお伺いします。調査の対象となったご家庭ではご協力をお願いします。

JORP TV
NHKテレビ和歌山県域(ローカル)放送
6月7日(月)から放送開始

32チャンネル(UHF)
NHK-UHF 中継局(県内28局)のエリア内ならどこでも受信できます。

放送時間	曜日	内容
前11:50:11:55	月～土	おしらせ
後0:10:0:15	月～土	ニュース
1:05:1:20	月～土	和歌山の話題ほか
1:20:1:25	月～土	おしらせ
5:03:5:05	月～土	ニュース
5:37:5:40	月～土	和歌山の話題ほか(再)
5:40:5:55	月～土	和歌山の村から(再)
5:40:5:55	月～土	おしらせ
6:54:7:00	月～土	天気予報
6:57:7:00	月～土	ニュース
7:15:7:20	月～土	ニュース
7:23:7:30	月～土	ニュース

- 「和歌山の話題」の内容
- (火)「くらしの窓」くらしの経済学、和歌山診断健康相談、料理自慢など。
 - (水)「ふるさとのしおり」ふるさと拝見、文学散歩、和歌山百年、歴史夜話など。
 - (木)「北から南から」人物登場、トピックス、季節の話題、グループ紹介など。
 - (金)「ニュースの広場」時事問題、公害などのキャンペーン、時の人、話題の人登場など。